

学科名	生物環境化学科						
科目名	日本語の技法						
科目区分	リテラシー科目	単位数	1	開講時期	1年後期		
必修・選択の別	必修						
担当者	藤本 晃嗣						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙・言葉の意味を正確に理解し、漢字等の表記を正しく使い分けができる。 ・日本語の文法を理解し、正しく使用できる。 ・日本語の特性を正しく理解し、使用できる。 ・敬語の基本を理解し、大学生にふさわしい敬語を正しく使い分けができる。 ・上記のような項目を学習し、日本語表現の基礎を修得する。 						
日程と内容	9/15 第1回：講義概要＋導入問題の実践 9/29 第2回：敬語の種類と使い分け 1 10/6 第3回：敬語の種類と使い分け 2 10/13 第4回：注意すべき敬語 1 10/20 第5回：注意すべき敬語 2 10/27 第6回：ら抜き言葉・レタス言葉・さ入れ言葉 1 11/10 第7回：ら抜き言葉・レタス言葉・さ入れ言葉 2 11/12 第8回：文のねじれと係り受け・あいまい文 11/17 第9回：文の並び替え・要旨の取り方 11/24 第10回：動詞の自他・視点 1 12/1 第11回：動詞の自他・視点 2 12/3 第12回：文体、話し言葉・書き言葉 12/15 第13回：コロケーション 12/22 第14回：総合問題1 1/12 第15回：定期試験 1/19 第16回：まとめ・復習						
成績評価基準	定期試験	50%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題	50%	計	100%			
	演習						
授業到達目標の達成度	敬語や文法、また漢字など日本語に関する知識をについて学習し、多くの学生が正しい日本表現を習得することができた。						
反省点	人数が多いため、1人1人を細かく指導することができなかった。						
来年度の計画	今の学習方法で問題ないと思う。						
授業評価アンケートに対するコメント	特に問題点の指摘がなく、全体的な評価も悪くなかった。						
履修登録者数	68名	定期試験 受験者数	68名	合格者数	68名	合格率	100%